

事務事業名	道路環境整備事業	所属部	建設部	所属課	建設工務課
政策名	〈Ⅱ〉安全・安心で快適なまち〈定住環境〉	所属G	公共維持G	課長名	松村 直樹
施策名	〈12〉道路の整備	担当者名	常松優基	電話番号	0854-40-1063
目的・対象	市民	意図	市内及び市外へ安全で便利に移動できる。	(内線)	2478
基本事業	〈035〉道路の維持管理	予算科目	0:140:0:2	大事業名	道路施設管理事業
目的・対象	道路利用者	意図	安全に移動できる。	中事業名	道路環境整備事業

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
道路利用者	市内を安全で迅速に移動できるようにする。
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 ☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返(H25 年度～) ☐ 期間限定複数年度 (年度～ 年度)	・道路除草の実施 ・作業員による道路修繕の実施
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R5年度実績(R5年度に行った主な活動)	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)
・道路維持補修補助業務の委託 ・作業員へ修繕(補修)箇所等の指示 ・除草作業業務の委託	・令和5年度から防災部所管重機及び車両を借用しての作業実施 ・平成30年度から道路除草作業の委託 ・平成31年度から道路維持修繕補助業務の委託 ・平成28年度から本庁で一括管理。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R3年度 (実績)	R4年度 (実績)	R5年度 (実績)	R6年度 (計画)
生活道路が安全で便利だと感じている市民の割合	%	63.9	66.8	63.7	63.7
生活道路で危ない場所があると感じている市民の割合	%	68.4	66.5	59.5	59.5

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R5年度決算)	② コストの推移	単位	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(決算)	R6年度(計画)
・消耗品費931千円 ・燃料費1,539千円 ・修繕費171千円 ・手数料209千円 ・管理運営委託35,516千円 ・賃借料41千円 ・工事材料費679千円 合計39,086千円	財源内訳	国庫支出金	千円			
		県支出金	千円			
		地方債	千円			
		その他	千円			
		一般財源	千円	35,913	36,302	39,086
		事業費計	千円	35,913	36,302	39,086

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	業務委託により、簡易修繕・除草作業及び支障木伐採等を迅速に行うことができ、道路利用者の安全が確保できている。
② 事業実施するうえでの課題	高齢化・人口減少等により、地域での除草作業等のボランティアによる作業量が減少し、年々除草作業業務の委託料が増加しており適切な管理が困難になりつつある。
③ 課題解決に向けた改革改善等	除草業務等をシルバー人材センター及び社会福祉法人等による就労支援事業所へ業務委託を行い、適切な管理の継続を図る。